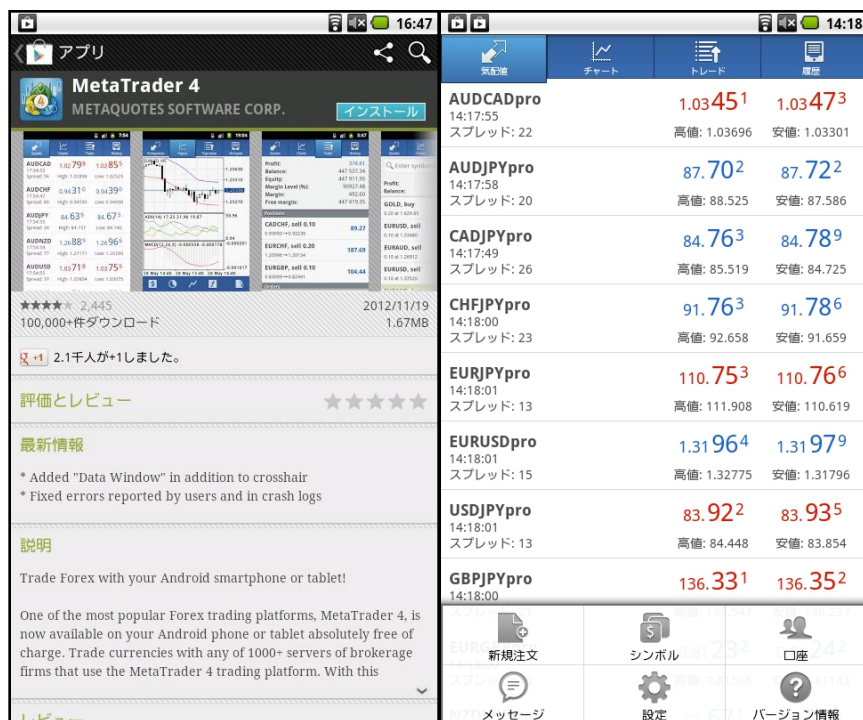


MT4

操作マニュアル



投資にかかる手数料およびリスクなどについて

【お取引に関する注意事項】

- 当社の外国為替証拠金取引(FX取引)及びオプション取引(以下、両取引を「取引」といいます。)は、元本および収益が保証されているものではありません。FX取引はレバレッジを利用して取引代金に比較して少額の証拠金で取引を行うために、相場の変動による価格変動やスワップポイントの変動により、思わぬ損失が発生する場合があります。取引に必要な証拠金は、個人の場合は売買代金の4%、法人の場合は金融先物取引業協会が算出した通貨ごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額(=法定レバレッジで計算した必要証拠金額)以上の証拠金額が必要となります。但し、リスク管理のため、特定の通貨には上記より高い証拠金率(=低いレバレッジ)が適用されています。オプション取引の場合、予測と反対方向に外国為替市場が動き原資産価格がノックアウトレベルに達すると価値はゼロとなります。想定した前提と異なる場合、口座残高がマイナスとなるリスクがあります。(詳しくは当社HPをご確認ください)。
- 両取引は、相場の急変時や週初の取引開始時等に、ロスカット、注文形態、価格配信の停止・再開により発注レートと約定レートが大きく乖離したり、停止時と再開時の配信価格にギャップが生じる等の理由で預託証拠金以上の損失が生じる可能性があります。
- 両取引の前に「店頭デリバティブ取引に係るご注意」「お取引前の重要説明事項」「顧客取引契約書」等の規程、約款、マニュアルを必ず熟読し、取引の内容、危険性等をご理解いただいた上で、ご自身の判断と責任にてお取引ください。各書類につきましては当社ウェブサイトの[ダウンロードセンター](#)をご確認ください。
- 取引手数料は無料ですが、当社が提示するレートには、買値と売値に差(スプレッド)があります。主要国政策金利の極端な変更や雇用統計など重要経済指標の発表前後、為替市場の流動性が著しく低下した場合(年末年始・クリスマス時期など)や相場急変時(震災などの天変地異や戦争など)においては、スプレッドが拡大することがあります。
- 市場環境の急激な変化、パソコンの不具合、ネットワークの不具合、システム障害等、予期せぬ事象の発生などにより、取引ができなくなることおよび損失が生じる場合があります。

◆当社の概要

商号等: StoneX証券株式会社 (StoneX Securities Co., Ltd.)
金融商品取引業: 関東財務局長(金商)第291号
加入協会: 一般社団法人 金融先物取引業協会 会員番号1539
HP: <https://www.forex.com/jp/>

◆苦情相談窓口 StoneX証券株式会社 クライアントサービス

受付時間: 平日 9:00~17:00
夜間対応: 平日 17:00~翌1:30(混雑時など対応が難しい場合もございます。恐れ入りますがあらかじめご了承ください)

◆指定紛争解決機関

<外国為替証拠金取引>
証券・金融商品あっせん相談センター
東京都中央区日本橋茅場町2-1-1 第二証券会館
電話: 0120-64-5005 月曜-金曜(祝祭日を除く 9:00-17:00)

◆取引時間

米国夏時間(日本時間 月曜朝6:00~土曜朝6:00)
米国冬時間(日本時間 月曜朝7:00~土曜朝7:00)

目次

第1章 取引前の準備

MetaTrader4をAndroidにインストールする・・・4
デモ口座を作成する・・・4

取引口座にログインする①・・・5
取引口座にログインする②・・・5

第2章 取引画面の使い方

メイン画面のご案内・・・6
メニュー画面の使い方①・・・6
メニュー画面の使い方②シンボル追加・・・7
メニュー画面の使い方③シンボル非表示・・・7
メニュー画面の使い方④口座の切り替え・・・8
メニュー画面の使い方⑤口座のログオフ・・・8
メニュー画面の使い方⑥口座の削除・・・8
メニュー画面の使い方⑦メッセージ機能・・・9
メニュー画面の使い方⑧設定機能・・・10
メニュー画面の使い方⑨バージョン情報・・・10

気配値画面の使い方・・・11

チャート画面の使い方①・・・12
チャート画面の使い方②・・・12

インディケーターの使い方① 表示方法・・・13
インディケーターの使い方② 複数表示・・・13
インディケーターの使い方③ 削除方法・・・14

トレード画面の使い方・・・15
履歴画面の使い方・・・15

第3章 注文方法について

注文画面の出し方・・・16
新規の成行注文の出し方・・・16
新規の指値・逆指値注文の出し方・・・17
新規の指値・逆指値注文の変更・削除・・・17

決済の成行注文の出し方・・・18
決済の指値・逆指値注文の出し方・・・18
決済の指値・逆指値注文の変更・削除について・・・19

第1章 取引前の準備

MetaTrader4のインストール

スマートフォンの『Playストア』から『Google Play』で、『MetaTrader4』と検索し、「MetaQuotes 社」のMetaTrader4（以下MT4-Android）をインストールします。

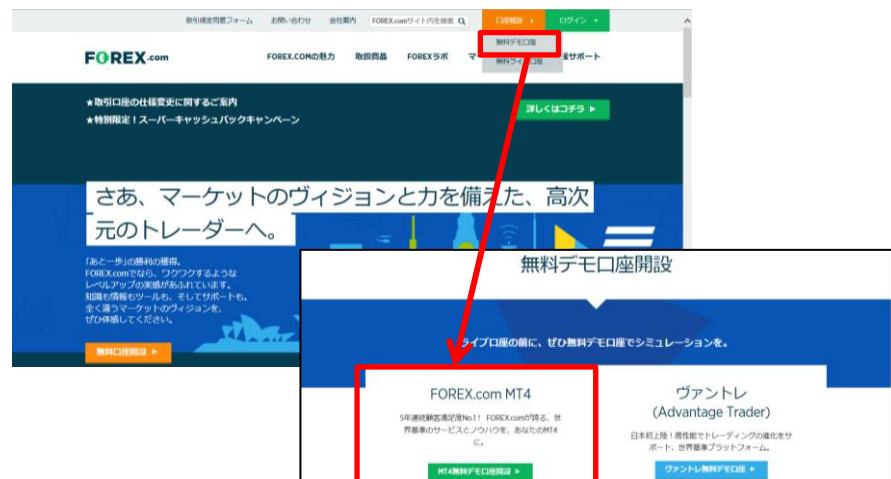


デモ口座を作成する

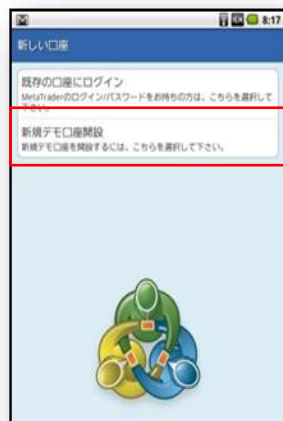
MT4-Androidの操作に慣れるためにも、まずはデモ口座を使って練習することをおすすめします。FOREX.com MT4のデモ口座は当社ウェブサイトより申請ください。

※MT4-Androidをダウンロードすると、自動でMetaQuotes 社のデモ口座が作成されますが、こちらについては当社のサポート対象外としております。
※当社のデモ口座の有効期限は60日です。追加でデモ口座を作成される際は、初回登録時とは別のメールアドレスにてお申し込みください。

① 当社ホームページ（下記URL）よりお申し込みいただく方法
<https://www.forex.com/jp/open-demo-account>



② MT4-Android よりお申し込みいただく方法
この場合はMetaQuotes 社の仕様のデモ口座が作成されるため、当社の口座仕様とは異なります。

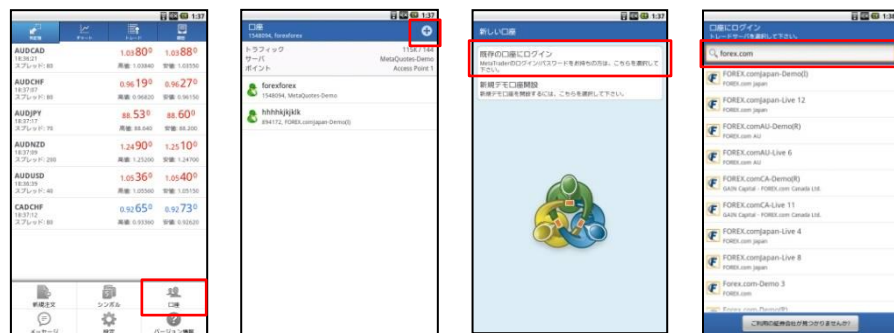


第1章 取引前の準備

取引口座にログインする①

ライブ口座及びデモ口座にログインする場合には、スマートフォンのメニューボタンを押して、リストから『口座』をタップします。画面右上の『+』ボタンから先に進み、『既存の口座にログイン』を選択します。サーバー検索画面で『GAINCapital』または『GAINC』と検索します。

※スマートフォンのメニューボタンは機種によって異なります。ご利用のスマートフォンの説明書をご参照ください。



接続サーバー

デモ口座: 『FOREX.comJP-Demo 104』

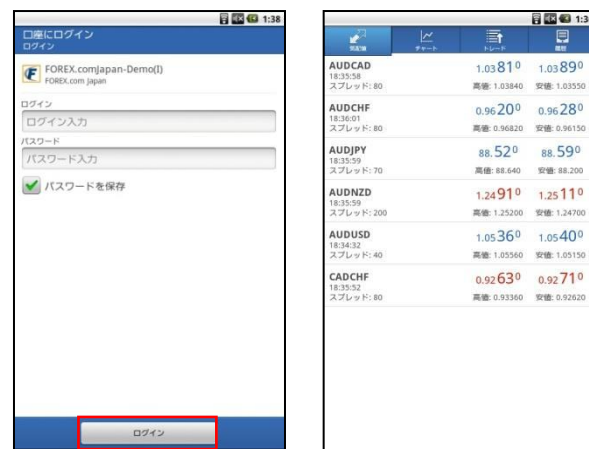
ライブ口座: 『FOREX.comJP-Live105/109/110』のいずれかを選択

※接続サーバーは口座開設時に当社より郵送させていただきました『お取引口座開設完了のお知らせ』をご確認ください。

※ライブ口座で『GAINCapitalJapan-Live 105/109/110』のサーバーをご利用されていたお客様も2021年3月8日以降は上記の『FOREX.comJP-Live105/109/110』のサーバーに接続してご利用いただくことになります。

取引口座にログインする②

取引サーバーを選択後、ログイン画面が表示されますので、ログインIDとパスワードを入力します。画面下の『ログイン』をタップします。



※ID・パスワードの入力が間違っている場合、画面上に『認証失敗』と表示されます。
※パスワードはアルファベットと数字の組み合わせ(半角)になります。
※パスワードをお忘れの場合は、当社HPから仮パスワードの申請をお願いいたします。仮パスワードの申請を当社で確認後、仮パスワードを発行しご登録メールアドレスにご連絡差し上げます。

当社HPの画面右上にある『お客様サポート』から仮パスワードの申請をしてください。

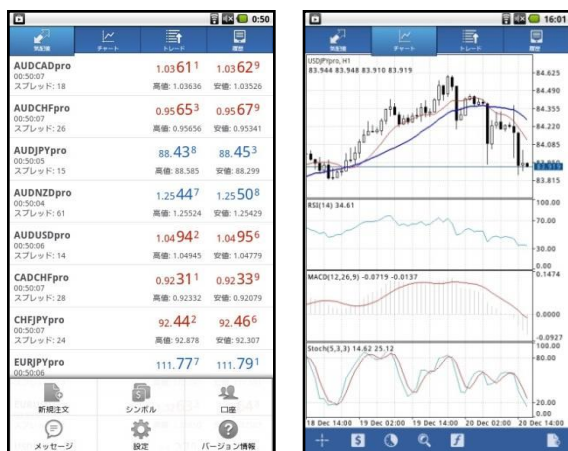
FOREX.comサイト

<https://www.forex.com/jp/support/faq/metatrader>

第2章 取引画面の使い方

メイン画面のご案内

MT4-Androidは世界中どこからでもお客様の MT4 口座に簡単にアクセスできるアプリケーションです。
優れたチャート機能に加え、30種類のテクニカルインディケーターをご利用いただけます。



メニュー画面の使い方①

メニュー画面では、新規注文、表示通貨の追加と削除、取引口座の切り替え、メッセージ受信機能、画面の各種設定、バージョン情報の確認ができます。



- ①新規注文・・・P.16をご参照ください。
- ②シンボル・・・P.7をご参照ください。
- ③口座・・・取引画面の取引口座の切り替えができます。ログイン中のアカウントはトップに表示されます。
- ④メッセージ・・・PC版で作成したアラーム設定をMT4-Androidで受信することができます。
- ⑤設定・・・気配値、チャート、メッセージの各種機能をカスタマイズできます。
- ⑥バージョン情報・・・MT4-Androidのバージョンを確認できます。

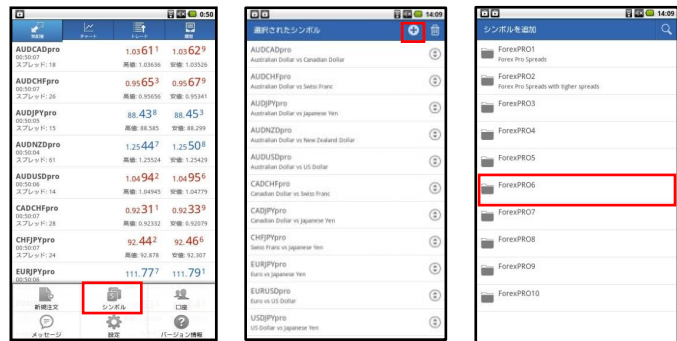
※ご利用にはAndroid4.0以降が必要です。左記以外の利用により、端末に不具合が生じる場合がありますのでご注意ください。
※PC版に搭載されている一部機能(エキスパート・アドバイザーやバックテストなど)は利用できません。
※Androidスマートフォンの機種によってメニュー・ボタンの位置やマークが異なります。利用の機種メニュー・ボタンをご確認の上でご利用ください。
※ご利用にあたり、お客様の通信料は、お客様の負担となります。Wi-Fiをご利用されていない場合やパケット定額制のご契約をされていない場合は、パケット通信料が高額になる場合がありますのでご注意ください。

第2章 取引画面の使い方

メニュー画面の使い方② シンボル追加

シンボル画面から表示通貨ペアの追加を行うことができます。『シンボル』をタップして現在表示中の通貨ペア一覧『選択されたシンボル』画面を表示させます。

⊕ をタップしてシンボルリストを表示させます。リストはカテゴリごとに区分けされており、その中にある表示希望の通貨ペアをタップすると気配値画面に追加されます。



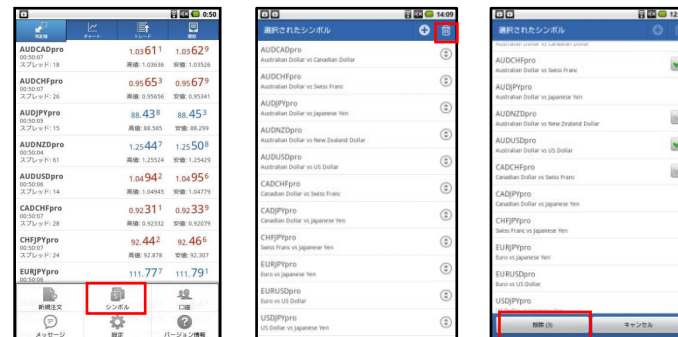
メニュー画面の使い方③ シンボル非表示

シンボル画面から表示通貨ペアの非表示設定を行うことができます。『シンボル』をタップして現在表示中の通貨ペア一覧『選択されたシンボル』画面を表示させます。

『シンボル』をタップして現在表示中の通貨ペア一覧『選択されたシンボル』画面を表示させます。

🗑 をタップしてシンボルリストを表示させます。非表示にしたい通貨ペアをタップして『削除』ボタンを押します。

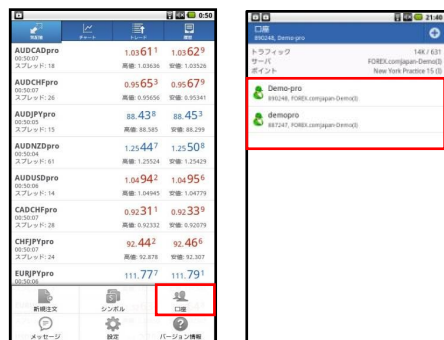
※ポジションやオーダーを出している通貨ペアは非表示にできません。



第2章 取引画面の使い方

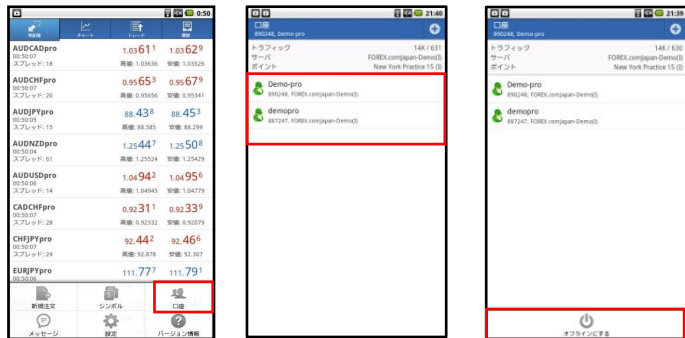
メニュー画面の使い方④ 口座の切り替え

複数の取引口座を利用する場合、簡単に口座の切り替えができます。他の登録済み口座をタップすれば切り替えは完了です。



メニュー画面の使い方⑤ 口座のログオフ

メニューバーの『口座』をタップして、口座一覧を出します。スマートフォンのメニューボタンを押すと『オフラインにする』の画面が表示されます。



メニュー画面の使い方⑥ 口座の削除

削除する口座名を長押しすると、『削除』ボタンが表示されます。期限の切れたデモ口座や使用しなくなった口座をMT4-Androidから削除できます。

※ここでの削除は取引口座そのものの削除や解約ではありません。



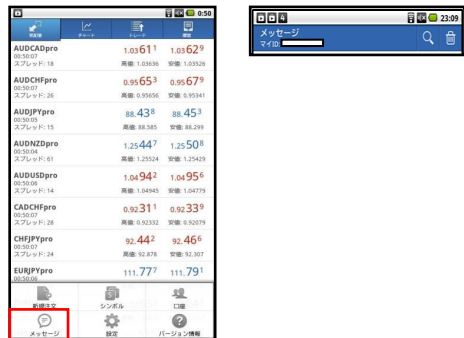
第2章 取引画面の使い方

メニュー画面の使い方⑦ メッセージ機能

PC版で作成したアラーム設定をMT4-Androidで受信することができます。

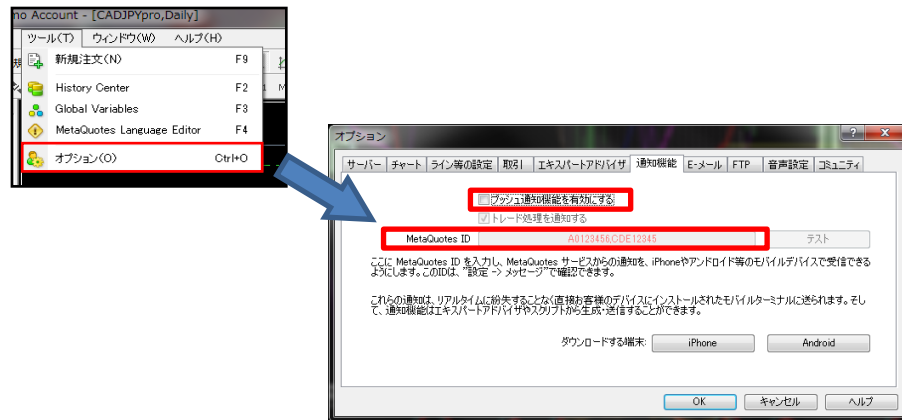
※スマートフォンとPC版のMT4の両方で設定する必要があります。
※PC版のMT4が起動していない状態では、メッセージをスマートフォンへ送信しませんのでご注意ください。
※スマートフォンでMT4-Androidを起動していない状態でも、メッセージを受け取れます。
※Androidの機種によっては『MetaQuotes ID』が表示されない場合があります。

①メニューバーの『メッセージ』をタップして『MetaQuotes ID』を確認します。

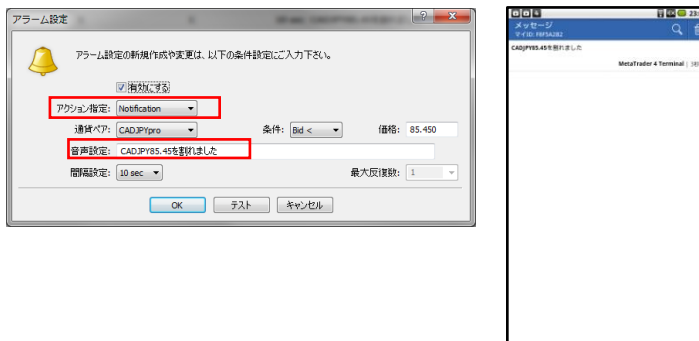


②PC版のMT4の『ツール』→『オプション』→『通知機能』の画面で『MetaQuotes ID』を登録します。

②PC版のMT4の『ツール』→『オプション』→『通知機能』の画面で『MetaQuotes ID』を登録します。併せて『プッシュ通知機能』を有効にする』にチェックを入れてください。



③ PC版のMT4のターミナルにある『アラーム設定』からアラートを作成し、『アクション指定』で『Notification』を選択します。『音声設定』に通知文章を入力します。通貨ペアやその他の条件を入力したら、テスト送信を試みましょう。



第2章 取引画面の使い方

メニュー画面の使い方⑧ 設定機能

設定画面より気配値、チャート、メッセージ機能等の各種設定を行うことができます。



①詳細モード・・・気配値画面をアドバンスビューモードまたはシンプルビューモードに切り替えることができます。

②線種・・・チャートの足形をバーチャート、ロウソク足、ラインチャートに切り替えることができます。

③OHLC・・・チャート上に四本値を表示
O: 始値 H: 高値 L: 安値 C: 終値

④Data window・・・チャート上に表示させたインディケーターの値を表示

⑤出来高を表示・・・チャート上にティック数を表示
(レートの変動ごとに1ティックとして計算します)取引量の表示ではありません。

⑥トレードレベルを表示・・・チャート上に取引情報を表示。ポジションや指値を表示できます。

⑦メタクオートID・・・PC版MT4からスマートフォンへ送信用のID

⑧パイプ機能・・・アラートのパイプ設定

⑨お知らせリングトーン・・・アラートの着信音設定

メニュー画面の使い方⑨ バージョン情報

MT4-Androidのバージョン情報を確認することができます。



第2章 取引画面の使い方

気配値画面の使い方

『気配値』画面では各通貨ペアの現在レート一覧を表示することができます。『気配値』画面をタップすると各種機能画面が表示されます。



通貨ペア	現在レート	高値	安値
AUDCADpro	1.0361 ¹ 1.0362 ⁹	1.03636	1.03526
AUDCHFpro	0.9565 ³ 0.9567 ⁹	0.95656	0.95341
AUDJPYpro	88.43 ⁸ 88.45 ³	88.585	88.299
AUDNZDpro	1.2544 ⁷ 1.2550 ⁸	1.25524	1.25429
AUDUSDpro	1.0494 ² 1.0495 ⁶	1.04945	1.04779
CADCHFpro	0.9231 ¹ 0.9233 ⁹	0.92332	0.92079
CHFJPYpro	92.44 ² 92.46 ⁶	92.878	92.307
EURJPYpro	111.77 ⁷ 111.79 ¹		

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤



通貨ペア	現在レート	高値	安値
AUDCADpro	1.0287 ⁵ 1.0294 ⁶	1.03091	1.02870
AUDCHFpro	0.9487 ⁷ 0.9495 ⁶	0.95029	0.94790
AUDJPYpro			
CHFJPYpro	92.64 ¹ 92.67 ¹	92.703	92.486
EURJPYpro	111.89 ² 111.95 ⁶	112.002	111.684
EURUSDpro			

- ①新規注文・・・新規注文の出し方について→ P.17
- ②チャート・・・選択した通貨ペアのチャートを表示
- ③設定・・・選択した通貨ペアのプロパティを表示
- ④シンプルビューモード/アドバンスビューモード
- ⑤シンボル・・・通貨ペアの追加と削除→P.8

※更新時間はGMT+3(冬時間適用時はGMT+2)
※スプレッドはMT4のポイントで表示されます。
Spread 10=1ピップ

第2章 取引画面の使い方

チャート画面の使い方①

MT4-Androidでは7種類の時間軸のチャートを表示できます。マーケット分析に欠かせないインディケーターも30種類ご用意しています。



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※チャートを表示する通貨ペアの変更は気配値画面から行うことができます。
※チャート画面をタップすることで、トレード画面、インディケーター設定及びチャート設定を選択することができます。
※クロスヘア使用時は上記機能が使用できませんのでご注意ください。
※チャートはGMT+3(冬時間適用時はGMT+2)です。

- ①クロスヘア・・・利用状態では縦線(時間)、横線(レート)、データウィンド(インディケーター)の数値表示
- ②通貨ペア選択・・・選択した通貨ペアのチャートを表示
- ③チャートの時間軸・・・1分足、5分足、15分足、30分足、1時間足、4時間足、日足
- ④チャートのズーム機能・・・25%、50%、100%、200%、400%
- ⑤インディケーター設定・・・インディケーターの挿入、削除、プロパティ設定
- ⑥新規注文・・・新規注文の出し方はP.16、P.17をご参照ください。※このボタンからは決済注文は出せませんのでご注意ください。

チャート画面の使い方②

チャートをタップすると、チャート画面をタップすることで、トレード画面、インディケーター設定及びチャート設定を選択することができます。



※注文設定→P.17 インディケーター設定P.14

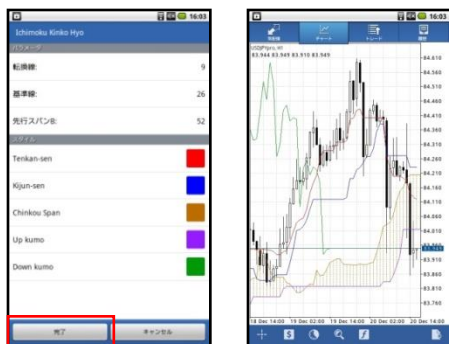
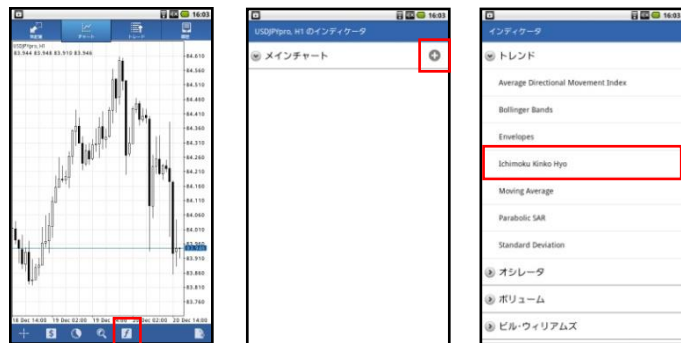
第2章 取引画面の使い方

インディケーターの使い方① 表示方法

MT4-Androidでは30種類のインディケーターをご利用可能です。チャート画面の  をタップしてインディケーター追加画面を出します。

 をタップして表示させたいインディケーターをリストから選択すると、設定画面が表示されます。インディケーターのパラメーターを変更・確認後、『完了』をタップします。

※ここでは『一目均衡表』を新たに表示します。

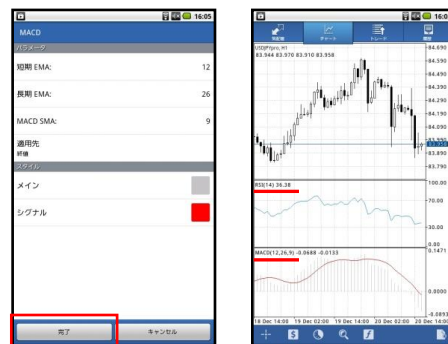


インディケーターの使い方② 複数表示

チャート画面で複数のインディケーターを表示させる場合は、インディケーター追加画面で『メインチャート』の  をタップして追加したいインディケーターを選択します。

設定画面でインディケーターのパラメーターを変更・確認後、画面左下の『完了』をタップします。

※ここでは『RSI』を表示させたチャートに『MACD』を追加します。



第2章 取引画面の使い方

インディケーターの使い方③ 削除方法

チャート画面の  からインディケーター設定画面を出します。削除したいインディケーターの項目を長押しすると削除ボタンが表示されます。インディケーターのパラメーターを編集することもできます。



第2章 取引画面の使い方

トレード画面の使い方

トレード画面では、口座情報、保有ポジションや指値注文などの情報が表示されます。

保有ポジションの上でタップすると、設定した決済指値やスワップの累計額を確認できます。

また、保有ポジションの上の長押しすることで、成行決済、決済指値設定、指値取消、チャートの表示を行うことができます。



種別:	552.492
残高:	1,608,221
有効証拠金:	2,160,713
証拠金維持率(%)	266.11
総損益:	811,963
未決済損益:	1,348,750
ポジション	
CHFJPYpro, buy 1.00	232,900.00
EURJPYpro, buy 1.00	313,000.00
USDJPYpro, buy 0.02	2,216.00
AUDJPYpro, buy 0.02	4,280.00
USDJPYpro, buy 0.01	1,335.00
EURUSDpro, buy 0.01	1,059.00
USDJPYpro, buy 0.02	3,462.00
オーダー	
USDJPYpro, buy limit	83,742

- ・残高＝現在の口座資金
- ・有効証拠金＝残高＋値洗い損益
- ・余剰証拠金＝有効証拠金－証拠金(必要証拠金)
- ・証拠金維持率＝有効証拠金÷証拠金(必要証拠金)×100
- ・ポジション→現在保有しているポジション
- ・オーダー→現在出している指値注文

履歴画面の使い方

履歴画面では、取引履歴、入出金、決済損益などが表示されます。 をタップすることで取引履歴の期間を選択できます。期間は『日』、『週』、『月』、『カスタム』(ご希望の期間)よりお選びいただけます。



EURUSDpro, buy 0.01	2012.12.20 16:10	1,497.00
USDJPYpro, buy 0.02	2012.12.20 16:09	2,704.00
USDJPYpro, buy limit	2012.12.20 01:34	
USDJPYpro, buy 0.02	2012.12.18 02:15	2,890.00
USDJPYpro, buy limit	2012.12.18 01:26	
AUDJPYpro, sell 0.02	2012.12.18 01:20	-60.00
AUDJPYpro, sell 0.02	2012.12.18 01:20	-22.00

第3章 注文方法について

注文画面の出し方

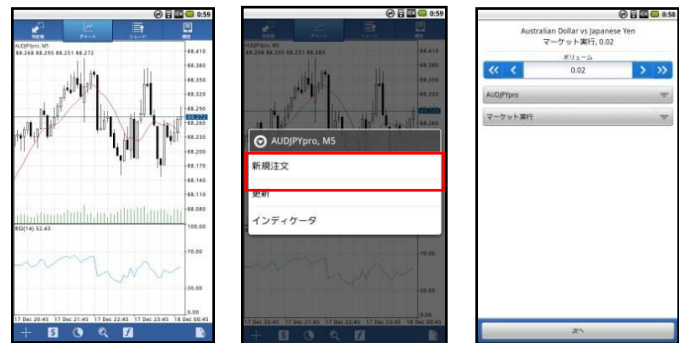
注文画面は気配値画面、チャート画面、メニュー画面から表示させることができます。

①気配値画面から注文する場合:対象通貨ペアを選択して『新規注文』ボタンをタップします。



②チャート画面から注文する場合:対象通貨ペアのチャート画面をタップして『新規注文』ボタンをタップします。

※『新規注文』からは決済注文は出せません。注文の出し間違いにご注意ください。決済注文についてはP.19をご参照ください。



③メニュー画面から発注する場合:メニュー画面から『新規注文』をタップします。



新規の成行注文の出し方

注文画面にて、ボリューム(取引数量)、取引方法(『マーケット実行』=成行注文)を選択後、『次へ』を選択します。買い注文の場合は『マーケットで買』、売り注文の場合は『マーケットで売』をタップすると注文が送信されます。

※1.00ロット=10万通貨 0.1ロット=1万通貨 0.01ロット=1,000通貨



第3章 注文方法について

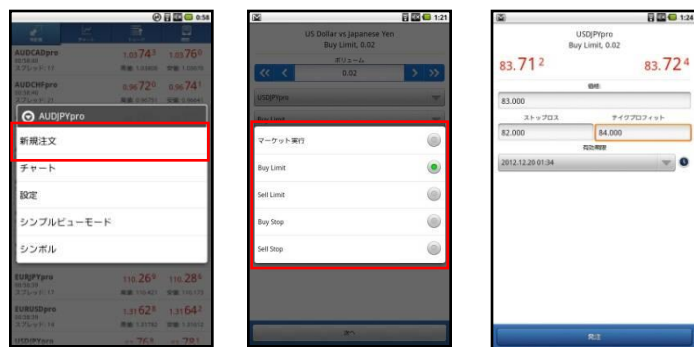
新規の指値・逆指値注文の出し方

注文画面にて、ボリューム(取引数量)、取引方法を選択後、『次へ』を選択します。

『価格』の欄に指値または逆指値のレートを入力ください。
IFDone注文、IFDoneOCO注文を設定する場合には、損切りの値を『ストップロス』、利益設定の値を『テイクプロフィット』に入力します。

『有効期限』の欄でご注文の有効期限を設定することができます。設定しない場合は自動的にGTC(取消するまで有効)になります。

※1.00ロット=10万通貨 0.1ロット=1万通貨 0.01ロット=1,000通貨
※『Buy Limit』=指値買い
※『Sell Limit』=指値売り
※『Buy Stop』=新規の逆指値買い
※『Sell Stop』=新規の逆指値売り

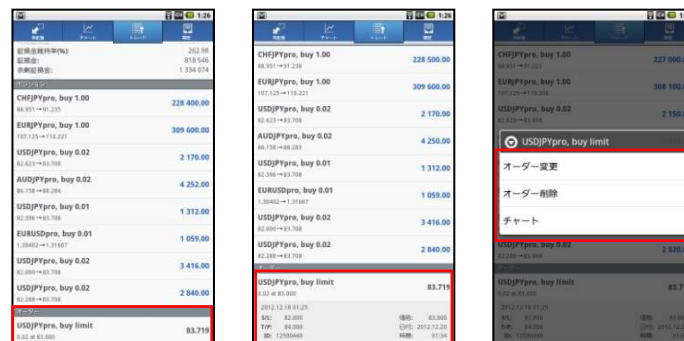


新規の指値・逆指値注文の変更・削除

口座明細画面にて対象の発注済み注文を選択すると、指値注文の詳細情報が開きます。

詳細情報の上を2~3秒長押しして、出てきたウィンドウから指値注文を取り消す場合は『オーダー削除』を選択します。

注文の追加や変更の場合は『オーダー変更』を選択します。



2~3秒長押しする

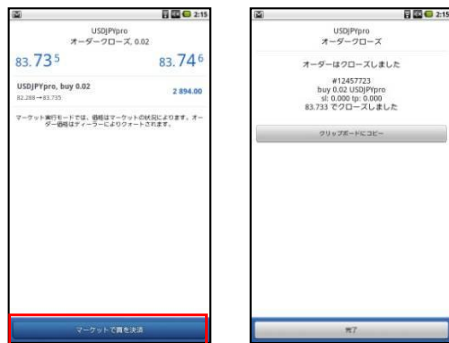


第3章 注文方法について

決済の成行注文の出し方

口座明細画面にて決済したい対象ポジションを選択すると、ポジションの詳細情報が開きます。
詳細情報画面を2～3秒長押しして、出てきたウィンドウから『クローズオーダー』を選択します。『一部クローズ』を選択すると、成行でのみポジションの部分決済が可能です。
現在レートを確認した上で、『マーケットでクローズ』をタップすることで決済注文が送信されます。

※最小数量(0.01)を下回る場合部分決済はできません。



決済の指値・逆指値注文の出し方

口座明細画面にて決済したい対象ポジションを選択すると、ポジションの詳細情報が開きます。
詳細情報画面を2～3秒長押しして、出てきたウィンドウから『オーダー変更』を選択します。
表示された画面にて、損切りの値を『ストップロス』、利益設定の値を『テイクプロフィット』に入力します。
設定値を確認後に『変更』をタップすることで決済の指値注文が送信されます。

※『新規オーダー』を選択すると新規注文画面が表示されます。注文の出し間違いにご注意ください。



第3章 注文方法について

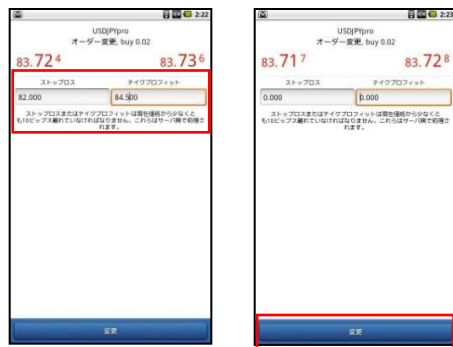
決済の指値・逆指値注文の変更・削除

口座明細画面にて決済したい対象ポジションを選択すると、ポジションの詳細情報が開きます。

詳細情報画面を2～3秒長押しして、出てきたウィンドウから『オーダー変更』を選択します。

表示された画面にて、注文レートの変更を行い、『変更』をタップすることで決済の指値注文の変更ができます。

※注文レートの打ち込み画面にて、注文の入力値を削除することで、決済の指値注文を取り消すことができます。





StoneX証券株式会社 StoneX Securities Co., Ltd.

〒103-0022

東京都中央区日本橋室町4-4-10 東短室町ビル3階

フリーダイヤル: 0120-288-168

金融商品取引業: 関東財務局長(金商)第291号

加入協会: 一般社団法人 金融先物取引業協会 会員番号1539

HP: <https://www.forex.com/jp/>